

# 上北沢桜並木会



通信  
第34号

平成26年9月23日 発行

上北沢桜並木会議

連絡先 代表 石井 昭

上北沢 3-23-10 TEL3303-1524

HP <http://www.sakuranamiki.org/>

お問い合わせ: [info@sakuranamiki.org](mailto:info@sakuranamiki.org)



## 上北沢の桜

現在45本



上北沢桜並木の桜カルテにはNo.1~No.51まで51本分の植樹があります。

その内6本は枯れてしまった跡だけが残っており、実際の樹木としては45本です。

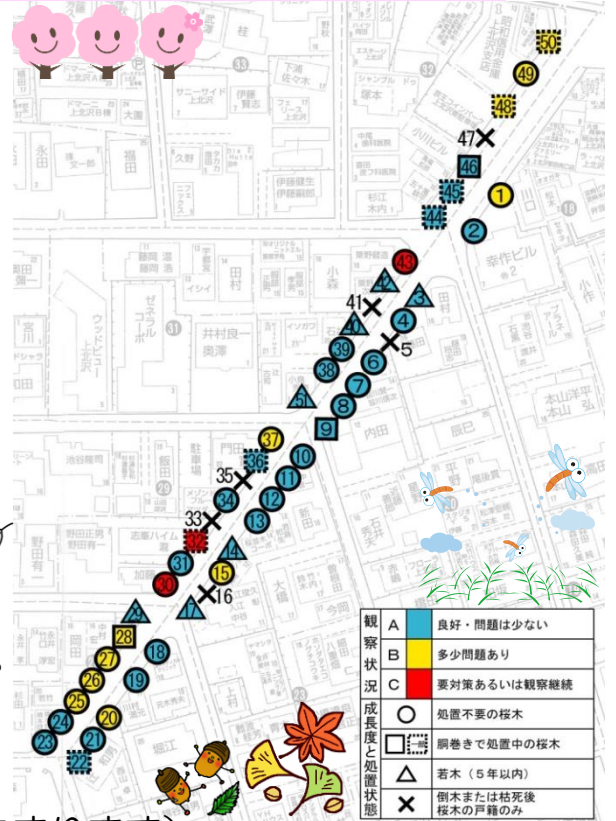
### 現在の桜の育成状況



良好	31本 (内若木7本)	A
多少問題あり	11本	B
要対策	3本	C
合計	45本	-

### 枯れてしまった桜 (×印)

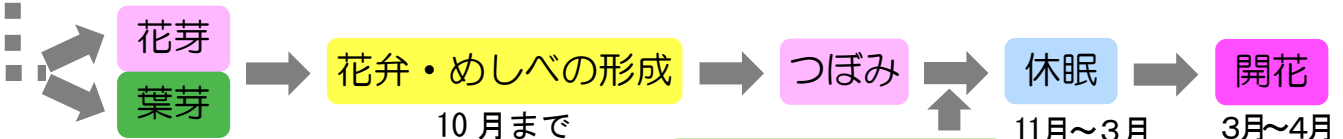
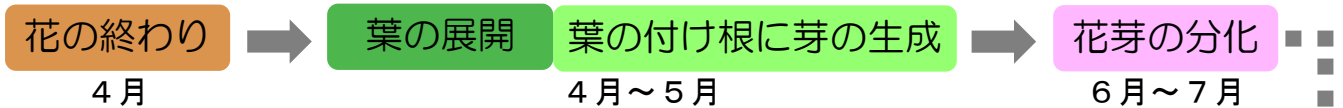
枯れた主な要因は、土壌に問題があることです。また、樹木間隔が狭すぎるため、枯れた後に再植樹していないところもあります。



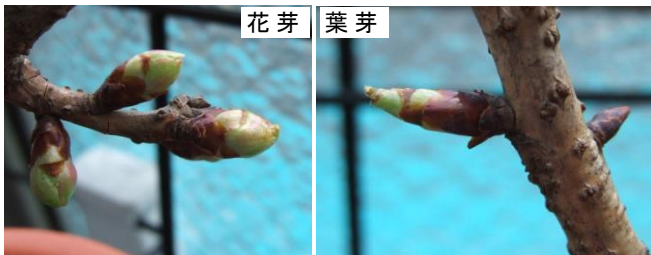
観察状況	A	良好・問題は少ない
	B	多少問題あり
	C	要対策あるいは観察継続
成長状況	○	処置不要の桜木
	□	順巻きで処置中の桜木
成長状況	△	若木 (5年以内)
	×	倒木または枯死後桜木の戸籍のみ

石井樹木医判定(平成26年3月2日)

### 桜の開花まで (花芽は6~7月夏前に決まります)



鱗片葉に覆われる (11月~3月 冬の寒さ0~10°が必要)



(開花時の花芽と葉芽)



9月上旬の桜並木

## 桜並木の枝に新しい標識 - 7月15日



桜並木の枝に「サクラに注意」の標識が新たに掛けられました。

この標識は、車や人が桜の枝にぶつかって事故を起こすことを予防するものです。

世田谷区では7月15日に古い標識を外して、新たに16枚設置しました。

今までは道路の曲り角の枝に車のためだけに設置していましたが、今回は曲り角以外のところや人のために歩道の枝にも設置しました。

設置した枚数は、以前設置してあったものの2倍以上の数です。

これにより、人に注意を促したり、桜の枝が車の衝突から守られ傷がつかないことを祈るのみです。

**注意**



## 『上北沢駅周辺地区まちづくり協議会』における活動の現況



### 協議会設立の目的：

歴史的に形成された優れた特性を受け継ぎ、次世代にも安心して住み続けられるまちを育てていくことを目指して、まちづくり活動を行う（抜粋）。

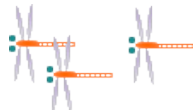
現在、上北沢駅周辺地域では京王線の立体交差化事業が進んでいます。

この事業は平成24年10月に都市計画決定され、平成26年2月に事業認可されました。

- ① 京王線は高架化され、線路は今よりも南側に寄り、その結果南側の用地が大幅に必要となります。
- ② 線路高架下の両側には側道ができます。
- ③ 踏切は無くなりますが、同時に現在ある大踏切南側の広場（昭和信金側）も縮小されます。



「協議会」では、上記内容もあわせて「すみよいまち」を目指したまちづくりを行うため、住民の総意をもとに区に対して提案する方向で進めています（誘導地区へ向けて）。



### 街づくり誘導地区を目指す…

- 法的な規制ではなく、住んでいる人、これから住む人のためのルールづくりです。
- 住宅などの建物だけではなく、道路や公園も含めて考えます。



### 上北沢駅周辺地区まちづくり協議会

設立：平成21年7月  
検討対象地域：世田谷区上北沢3丁目全域、1丁目と4丁目の一部、杉並区下高井戸1丁目の一部  
会員数：59名+オブザーバー2名  
(平成26年4月現在)  
協議会開催実績：協議会50回、総会6回  
(世田谷区、杉並区が出席している)

## 地域風景資産

地域風景資産に新たに 20箇所が選定されました。

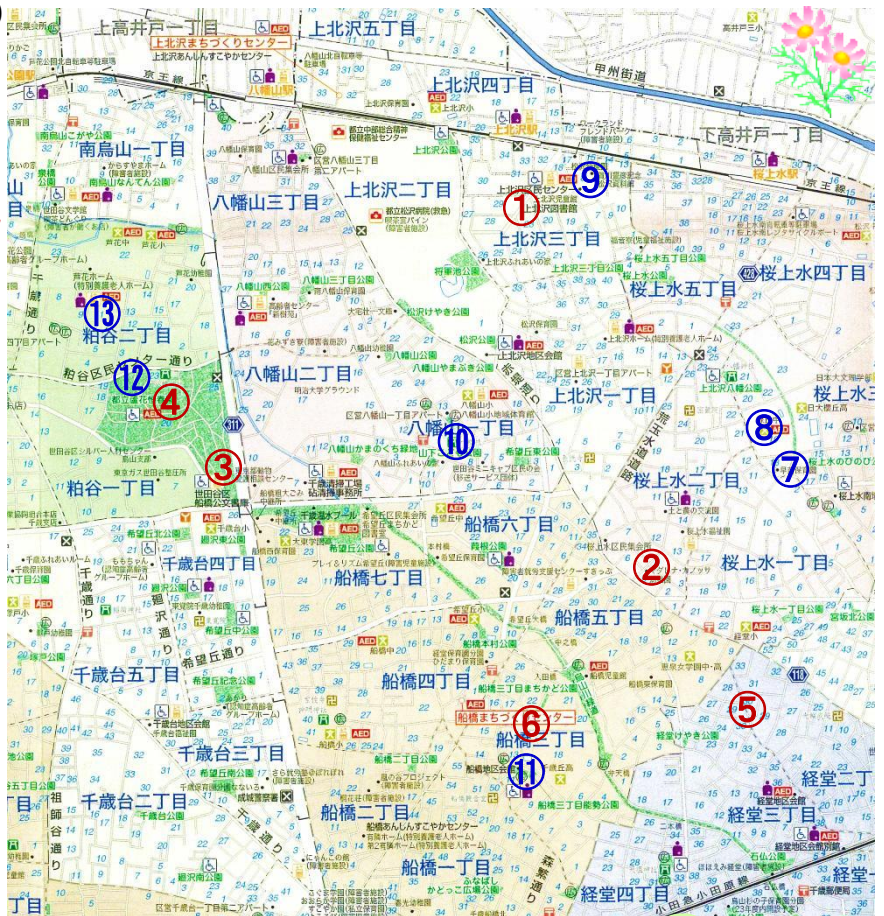
上北沢近傍は以下のところ  
です (⑦~⑬)。

### 第1回・第2回選定の地域風景資産：①~⑥

- ① 上北沢駅前の桜並木
- ② 桜上水の野菜畑
- ③ 蘆花恒春園花の丘
- ④ 水辺の自然とふれあえる「みんなのとんぼ池」「やごの楽校」
- ⑤ 経堂の西洋館と庭
- ⑥ 季節の野草に出会う小径

### 新しい地域風景資産 (第3回選定)：⑦~⑬

- ⑦ 桜上水「江戸城御囲い松」の兄弟松
- ⑧ 緑丘中学校「校庭の大ケヤキ」
- ⑨ 賀川豊彦と松沢 [教会・幼稚園・資料館]
- ⑩ 八幡山の八幡社
- ⑪ 水辺のある能勢公園
- ⑫ 文豪の住まいと雑木林のある蘆花恒春園
- ⑬ 粕谷本橋家の竹林と野草園

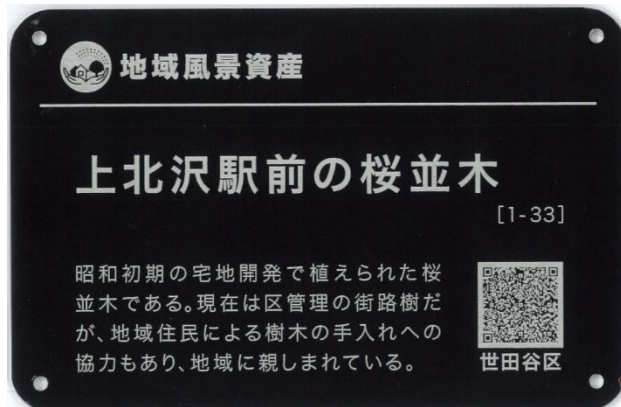


## 地域風景資産のプレート

上北沢桜並木は「せたがや百景」と「地域風景資産」に選定されています。「せたがや百景」の名称標識は、昭和信用金庫前の電話ボックス脇にあります。

この度、「地域風景資産」の名称標識(プレート)が作成されました。設置場所は「せたがや百景」と同じ場所にしました。

「QRコード」で「上北沢の桜並木」の内容を見ることができます。お試しください。



# まちのニュース・・・将軍池公園南側通路・松沢病院周辺道路



## 将軍池公園南側通路

歩行者専用の東西方向通路が完成しました(幅員4m)。

## 松沢病院周辺道路

松沢病院南側東西方向の道路に両側歩道(それぞれ幅員2.5m)ができます。

南側を通行する方の安全性、とくに八幡山小学校に通う生徒の安全性を確保するために、両側に歩道を作ります。

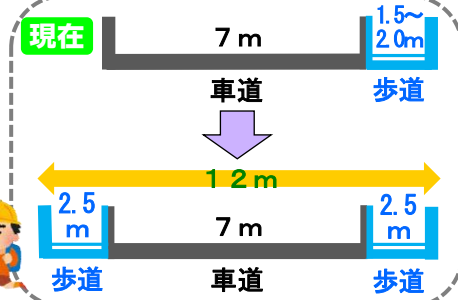
そのため、松沢公園や上北沢地区会館側がセットバックします。



②



①



## 皆様から26年度の会費をたくさんいただきました



今年も桜並木会議の活動に対して、たくさんの方々から会費をいただきました。9月1日現在、個人:125人、法人:6社、計:131人・社の方から合計257,000円をいただいています。ありがとうございました。

### 上北沢桜並木会議とは？

上北沢駅前の桜並木は、80年余前に開発された住宅地に植えられ、その後、地域のシンボルとして、地元の人々に親しまれながら、近代化の時代の流れの中を生き抜いてきました。

桜並木を中心とした街区は、昭和59年には「せたがや百景」に、平成14年には「世田谷風景づくり条例」に基づく「地域風景資産」に、選ばれています。

桜を大切にする心を種として生まれた、上北沢桜並木会議は、地域のコミュニティとしての役割を果たすことをめざしています。

お問い合わせ：info@sakuranamiki.org

連絡先：石井 昭 TEL:3303-1524



- 桜並木会議が行う月例会(第3火曜日18:00~)や行事等に、是非ご参加下さい。会議の場所は上北沢区民センターです。
- 桜並木会議の活動状況は、HP (<http://www.sakuranamiki.org/>) で報告していますので、ご覧下さい。

